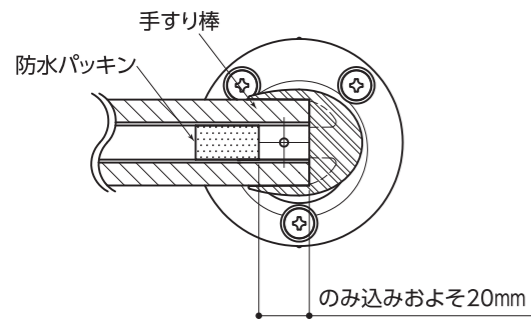
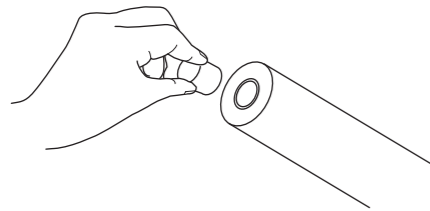


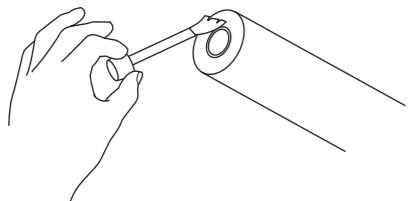
## エンドブラケットNと手すり棒の固定方法



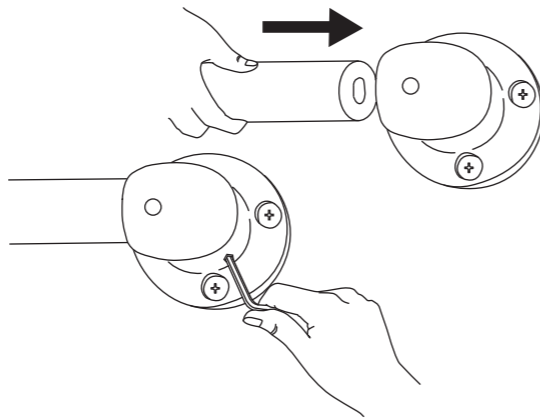
- ① 手すり棒端部芯材に防水パッキンを挿入してください。



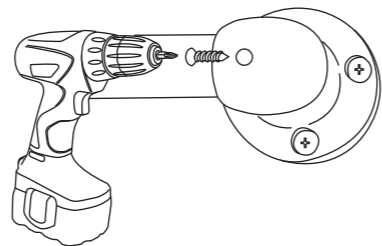
- ② 手すり棒小口部に錆び止めローバル(別売)を塗布してください。



- ③ 出幅及び首振りを調整し、手すり棒をエンドブラケットNに挿入してください。その後六角穴付き止めねじで締め付け、エンドブラケットNを固定します。



- ④ φ3.3mmの下穴を開け、皿ドリルねじで締め付けてください。



### 直棒手すりとの固定の場合

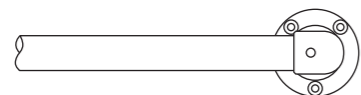
ねじ止めの方法は手すり棒と同様です。下穴を開けた後、φ8mmのドリルにて皿切りを行ってください。防水パッキン、錆び止めローバル(別売)は不要です。○図のように取付ねじは、リブを避けた位置で固定を行うと施工しやすくなります。



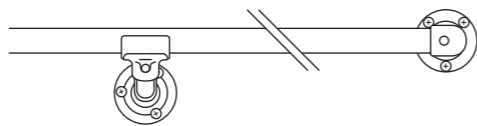
## エンドブラケットNの逆側端部がエンドブラケット以外の時の取付方法

エンドブラケットNの逆側端部がブラケット納まり(エンドブラケットN、自在ブラケット、コーナージョイント支柱、コーナーフリージョイント等)の場合、手すり棒にエンドブラケットNを固定してから壁に取付けてください。

- ① 手すり棒を必要な長さに切り、両端に防水パッキンの挿入と錆び止めローバル(別売)の塗布を行い、エンドブラケットNを仮固定します。  
※エンドブラケットNは下図の状態(首振り角度0°)にして、六角穴付き止めねじで固定します。



- ② 他のブラケットに手すり棒を仮止め後、エンドブラケットNを現物合わせにてベース穴を壁にケガキます。



- ③ マーキングした点に振動ドリルで穴あけ後、ナイロンアンカーMG8を挿入し、エンドブラケットNを再び穴位置に合わせ、トラスねじにて固定します。

### △注意

- △注意  
❗お願い 中間にジョイントが無い場合は直棒手すりをご使用ください。

- ❗お願い アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に十分に掃除して削りくずを取り除いてください。  
アンカーは壁面より出ないように挿入してください。  
付属のナイロンアンカーMG8はコンクリート、モルタル、ブロック、ALC用です。他の材質の場合は、各々専用のアンカーを別途ご用意ください。

BAUHAUS

FreeR-rail

住宅用屋外手すり フリーRレール

## 施工要領書

エンドブラケット N (BJ-129ST)  
(BJ-130DB)

このたびは当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前にこの要領書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

お読みになった後もすぐ取出せる場所に大切に保管してください。

### 【施工業者様へ】

施工後は、お客様に必ず本書をお渡しください。

### 【お客様へ】

この要領書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。  
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。  
転居される場合、次に入居される方にこの要領書をお渡しください。

マツ穴株式会社

〒543-0051 大阪市天王寺区四天王寺1丁目5番47号  
TEL 06-6774-2255 <http://www.mazroc.co.jp>

2016年10月発行[00]

## 安全上のご注意

- 使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく施工してください。
- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### 用語および記号の説明

**⚠️ 注意**

この表示を実行しない場合、傷害を負う可能性と物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**🙏 お願い**

この記号は必ず実行していただきたいことを告げるものです。

### ⚠️ 注意



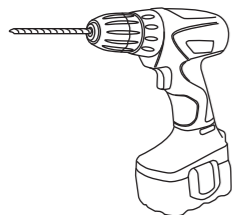
施工時製品に付着した切り粉やモルタルは速やかに清掃してください。

表面にキズがつき腐食の原因となります。

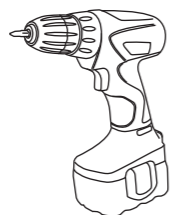
必ず実行



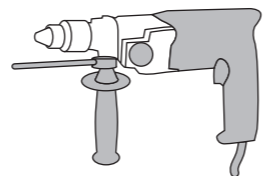
### 施工に必要な工具



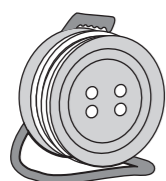
電動ドリル



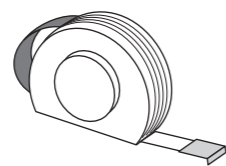
電動ドライバー



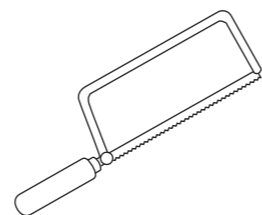
振動ドリル  
(ドリル径φ8.0mm、ALCの場合φ7.5mm)



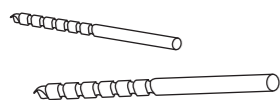
延長コード



コンベックス



金ノコ



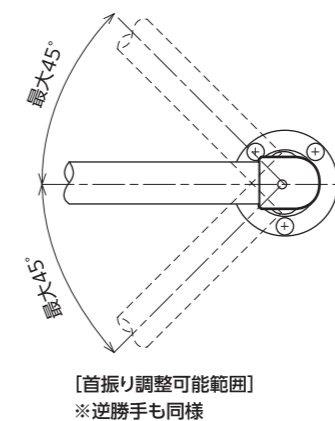
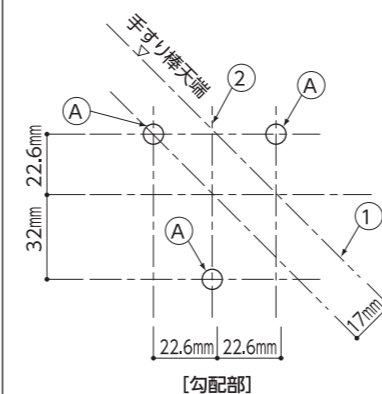
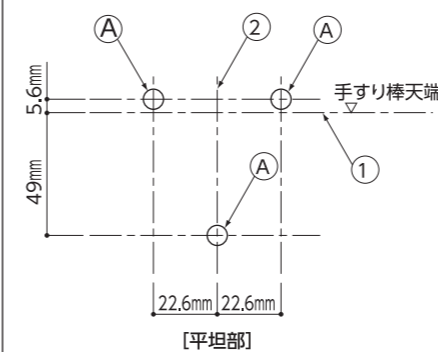
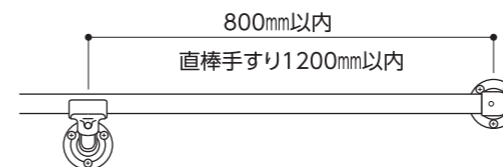
ドリルビット  
(φ3.3mm、φ8.0mm)

### エンドブラケットNの取付方法

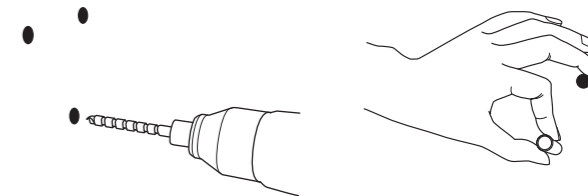
- 1 別紙取扱説明書の参考取付方法にて、手すりの端部をエンドブラケットNに置き換えて、他の支柱又は壁付けブラケットの割付けを行います。

#### ⚠️ 注意

- 🙏 お願い エンドブラケットNと支柱(もしくは壁付けブラケット)間のスパンは800mm以内としてください。1スパンの場合は700mm以内としてください。また直棒手すりをご使用の場合は1200mm以内としてください。



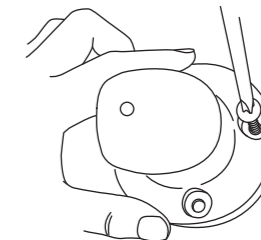
- 4 マーキングしたA点に振動ドリル(ドリル径φ8.0mm(ALCはφ7.5mm))にて、深さ45mmの穴をあけ、付属のナイロンアンカーMG8を挿入してください。



#### ⚠️ 注意

- 🙏 お願い アンカー穴はナイロンアンカーを挿入する前に十分に掃除して削りくずを取り除いてください。アンカーは壁面より出ないように挿入してください。付属のナイロンアンカーMG8はコンクリート、モルタル、ブロック、ALC用です。他の材質の場合は、各々専用のアンカーを別途ご用意ください。

- 5 エンドブラケットNを穴位置に合わせてナイロンワッシャを介し、トラスねじにて施工してください。その際、エンドブラケットNベースの六角穴付き止めねじ用の穴を下に向けて取付けてください。



- 2 手すりの高さを求め壁面にチョークラインを用い、手すり棒天端のラインを引きます。

- 3 ①、②のラインより上図を参考にブラケット穴位置A点(3カ所)を割り出します。